

平成30年1月12日

各位

会社名 株式会社トラスト・テック
代表者名 代表取締役社長 西田穰
(コード：2154 東証第一部)
問合せ先 取締役専務執行役員 村井範之
電話番号 03-5777-7727

当社子会社間の合併と子会社の商号変更に関するお知らせ

当社子会社である、株式会社フリーダム（以下「フリーダム」）、株式会社イーシーエス（以下「イーシーエス」）、株式会社システムOne（以下「システムOne」）、株式会社エム・ティー・エス（以下「エム・ティー・エス」）は、平成30年4月1日を効力発生日として、イーシーエスを存続会社とする4社合併について、当事会社の取締役会にて本日決定しましたので、下記の通りお知らせいたします。

また、存続会社のイーシーエスは合併後の社名を株式会社トラスト・ネクストソリューションズ（以下「トラスト・ネクストソリューションズ」）とすることを決定しましたので、併せてお知らせいたします。

なお本合併は、当社と100%出資関係にある連結子会社間の吸収合併であるため、開示内容を省略して記載しております。

記

1. 合併の概要、社名変更について

(1) 合併の目的

合併する4社はフリーダムを事業持株会社とし、その子会社としてイーシーエス、システムOne、エム・ティー・エスという企業構成となっております。また、この企業群は当社の事業セグメントにおいては、「技術系領域」の業務、とりわけ自動車向けの制御用のソフトウェア開発等の領域に強みを持っております。昨今の自動車開発において極めて人的及び技術的なニーズが高い領域であり、各事業会社が現在の個別運営を行うよりも、本合併でリソースを集約することを通じて、採用・教育の強化をはじめエンジニアの活躍の場の拡充に寄与するものと考えております。

(2) 合併のスキーム

平成30年4月1日（予定）を効力発生日として、イーシーエスを存続会社とする合併となります。

また、同日を効力発生日として、イーシーエスの商号をトラスト・ネクストソリューションズに変更いたします。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

合併決議取締役会（当事会社）	平成30年1月12日
合併契約締結（当時会社）	平成30年1月12日
合併承認株主総会（当事会社）	平成30年2月23日（予定）
合併期日（効力発生日）	平成30年4月1日（予定）

(2) 合併の方法

イーシーエスを存続会社とする吸収合併方式となり、フリーダム、システムOneおよびエム・ティー・エスは解散いたします。

(3) 合併に係る割当ての内容

イーシーエスとフリーダムの合併については、当社が保有するフリーダムの普通株式 600 株に代えて、存続会社であるイーシーエスが、その普通株式 600 株を発行し、当社に割当交付いたします。

(4) 消滅会社の新株予約権および新株予約権付社債に関する取り扱い

該当事項はありません。

3. 合併当事会社の概要 (平成 29 年 6 月 30 日現在)

	存続会社	消滅会社	消滅会社	消滅会社
(1) 商号	株式会社イーシーエス	株式会社フリーダム	株式会社システムOne	株式会社エム・ティー・エス
(2) 所在地	愛知県刈谷市大手町1丁目15番地	愛知県刈谷市大手町1丁目15番地	愛知県刈谷市大手町1丁目15番地	愛知県刈谷市相生町2丁目1番地1
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 木村 重晴	代表取締役 木村 重晴	代表取締役 木村 重晴	代表取締役 木村 重晴
(4) 事業内容	制御系ソフトウェアの開発、設計支援業務等	中間持株会社	制御系ソフトウェアの開発、設計支援業、試験業務等	電気・電子機器の試験、分析、評価の受託
(5) 資本金	80 百万円	80 百万円	80 百万円	50 百万円
(6) 設立年月日	平成 19 年 10 月 1 日	平成 10 年 9 月 24 日	昭和 60 年 5 月 27 日	平成 26 年 4 月 1 日
(7) 決算期	6 月期	6 月期	6 月期	6 月期
(8) 大株主及び持株比率	株式会社フリーダム 100%	株式会社トラスト・テック 100%	株式会社フリーダム 100%	株式会社フリーダム 100%

4. 存続会社の商号変更

存続会社となるイーシーエスは、合併の期日である平成 30 年 4 月 1 日をもって、株式会社トラスト・ネクストソリューションズに商号を変更いたします。

5. 合併及び商号変更後の状況

(1) 商号	株式会社トラスト・ネクストソリューションズ
(2) 所在地	愛知県刈谷市大手町1丁目15番地
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 木村 重晴
(4) 事業内容	制御系ソフトウェアの開発、設計支援業、試験業務等
(5) 資本金	80 百万円
(6) 決算期	6 月期
(7) 大株主及び持株比率	株式会社トラスト・テック 100%

6. 今後の見通し

本件は、当社が 100%出資関係にある連結子会社4社間の吸収合併であるため、連結業績に与える影響は軽微であります。

以上